

# 平成27年度の業績概要

お蔭様で設立10周年へ



# 平成27年度決算の概要(グループ連結)

(億円)		平成27/3期	平成28/3期	前年 同期比
経常収益	1	1,590	1,655	64
コア業務粗利益	2	1,148	1,035	▲ 113
資金利益	3	965	911	▲ 54
役務取引等利益	4	168	164	▲ 4
その他業務利益	5	▲ 11	▲ 58	▲ 46
経費(△) (除く臨時処理分)	6	834	783	▲ 50
コア業務純益	7	314	251	▲ 62
臨時損益	8	74	137	62
うち株式等関係損益	9	45	79	34
経常利益	10	473	497	23
親会社株主に帰属する当期純利益	11	305	322	17
与信関係費用(△)	12	▲ 39	▲ 35	4

※単位未満は切捨て表示。

## 決算概要

・増収増益。親会社株主に帰属する当期純利益は過去最高を更新。  
・有価証券関係損益の増加や経費の減少が増益の主因。

・経常利益497億円(前年同期比+23億円)  
・親会社株主に帰属する当期純利益322億円(前年同期比+17億円)

## 連単差

3行合算当期純利益	370億円
のれん償却費(経営統合)	△48億円
FG連結調整等	1億円
YMFG連結当期純利益※	322億円
※親会社株主に帰属する当期純利益	

# 平成27年度決算の概要(3行合算)

(億円)		平成27/3期	平成28/3期	前年同期比
経常収益	1	1,465	1,488	23
コア業務粗利益	2	1,087	976	▲ 110
資金利益	3	974	925	▲ 48
役務取引等利益	4	125	118	▲ 6
その他業務利益	5	▲ 13	▲ 68	▲ 55
経費(△) (除く臨時処理分)	6	750	692	▲ 57
コア業務純益	7	336	283	▲ 53
臨時損益	8	31	103	72
うち株式等関係損益	9	45	79	34
経常利益	10	497	533	35
当期純利益	11	321	370	48
与信関係費用(△)	12	▲ 41	▲ 35	5

※単位未満は切捨て表示。

## 決算概要

・資金利益減少も、有価証券関係損益の増加と経費減少により増益。

・経常利益533億円(前年同期比+35億円)  
・当期純利益370億円  
(前年同期比+48億円)

## 資金利益

	H28/3	前年同期比
資金利益(億円)	925	▲48
資金運用収益	1,002	▲49
貸出金利息	770	▲14
有価証券利息	213	▲40
資金調達費用	77	▲0

## 株式関係損益

	H28/3
株式関係損益(億円)	79
売却益	103
売却損・償却(△)	24

# 平成27年度決算の概要(山口銀行)

(億円)

		平成27/3期	平成28/3期	前年同期比
経常収益	1	850	873	23
業務粗利益	2	658	598	▲ 60
資金利益	3	535	504	▲ 31
役務取引等利益	4	77	74	▲ 3
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	5	44 (63)	19 (90)	▲ 25 (26)
経費 (除く臨時処理分) (△)	6	369	324	▲ 45
一般貸倒引当金繰入額 (△)	7	-	-	-
業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	8	288	273	▲ 15
コア業務純益	9	224	183	▲ 41
臨時損益	10	24	74	49
うち株式等関係損益	11	30	49	19
うち不良債権処理額 (△)	12	0	0	0
うち貸倒引当金戻入益	13	6	16	9
うち償却債権取立益	14	0	0	▲ 0
経常利益	15	313	347	34
特別損益	16	▲ 0	12	12
税引前当期純利益	17	313	360	47
当期純利益	18	200	247	47
与信関係費用 (7+12-13-14) (△)	19	▲ 6	▲ 15	▲ 9

※記載金額は、単位未満を切捨て表示

## 決算概要

- ・増収増益。経常利益と当期純利益は過去最高を更新。
- ・有価証券関係損益の増加や経費の減少が主因。
- ・経常利益347億円(前年同期比+34億円)
- ・当期純利益247億円(前年同期比+47億円)

## 株式関係損益

	H28/3
株式関係損益(億円)	49
売却益	65
売却損・償却(△)	15

# 平成27年度決算の概要(もみじ銀行)

(億円)

		平成27/3期	平成28/3期	前年同期比
経常収益	1	516	508	▲ 7
業務粗利益	2	400	372	▲ 27
資金利益	3	340	319	▲ 20
役務取引等利益	4	38	35	▲ 2
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	5	21 (17)	16 (16)	▲ 4 (▲ 1)
経費(除く臨時処理分)(△)	6	289	274	▲ 14
一般貸倒引当金繰入額(△)	7	-	-	-
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	8	110	97	▲ 12
コア業務純益	9	93	81	▲ 11
臨時損益	10	43	56	12
うち株式等関係損益	11	14	25	10
うち不良債権処理額(△)	12	1	1	▲ 0
うち貸倒引当金戻入益	13	24	19	▲ 5
うち償却債権取立益	14	3	0	▲ 3
経常利益	15	154	154	▲ 0
特別損益	16	▲ 0	▲ 0	0
税引前当期純利益	17	153	154	0
当期純利益	18	106	104	▲ 1
与信関係費用(7+12-13-14)(△)	19	▲ 25	▲ 18	7

※記載金額は、単位未満を切捨て表示

## 決算概要

・資金利益減少も、経費削減及び有価証券関係損益増加にて吸収

・経常利益154億円(前年同期比▲0億円)  
・当期純利益104億円(前年同期比▲1億円)

## 株式関係損益

	H28/3
株式関係損益(億円)	25
売却益	34
売却損・償却(△)	9

# 平成27年度決算の概要(北九州銀行)

(億円)

		平成27/3期	平成28/3期	前年同期比
経常収益	1	139	144	4
業務粗利益	2	110	114	4
資金利益	3	98	102	3
役務取引等利益	4	8	8	▲ 0
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	5	2 (-)	4 (2)	1 (2)
経費(除く臨時処理分)(△)	6	91	93	2
一般貸倒引当金繰入額(△)	7	-	-	-
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	8	18	21	2
コア業務純益	9	18	18	▲ 0
臨時損益	10	10	10	▲ 0
うち株式等関係損益	11	▲ 0	4	4
うち不良債権処理額(△)	12	0	0	0
うち貸倒引当金戻入益	13	9	2	▲ 6
うち償却債権取立益	14	0	0	▲ 0
経常利益	15	29	31	1
特別損益	16	▲ 1	▲ 0	0
税引前当期純利益	17	28	30	2
当期純利益	18	15	18	3
与信関係費用(7+12-13-14)(△)	19	▲ 9	▲ 2	7

※記載金額は、単位未満を切捨て表示

## 決算概要

- ・増収増益。経常収益、経常利益及び当期純利益は過去最高を更新。
- ・資金利益についても増加。
- ・経常利益31億円(前年同期比+1億円)
- ・当期純利益18億円(前年同期比+3億円)

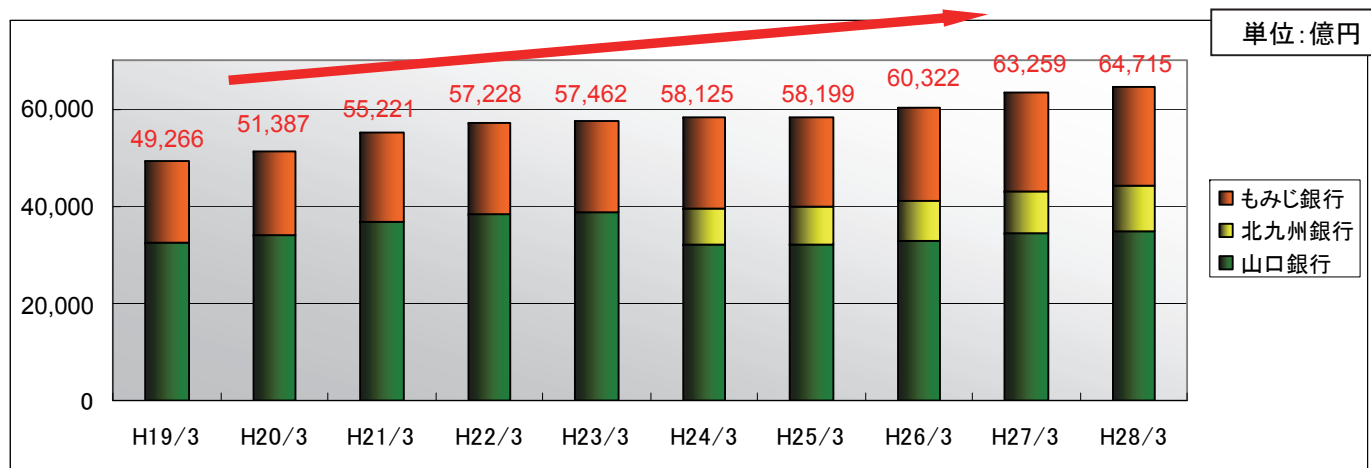
## 株式関係損益

	H28/3
株式関係損益(億円)	4
売却益	4
売却損・償却(△)	0

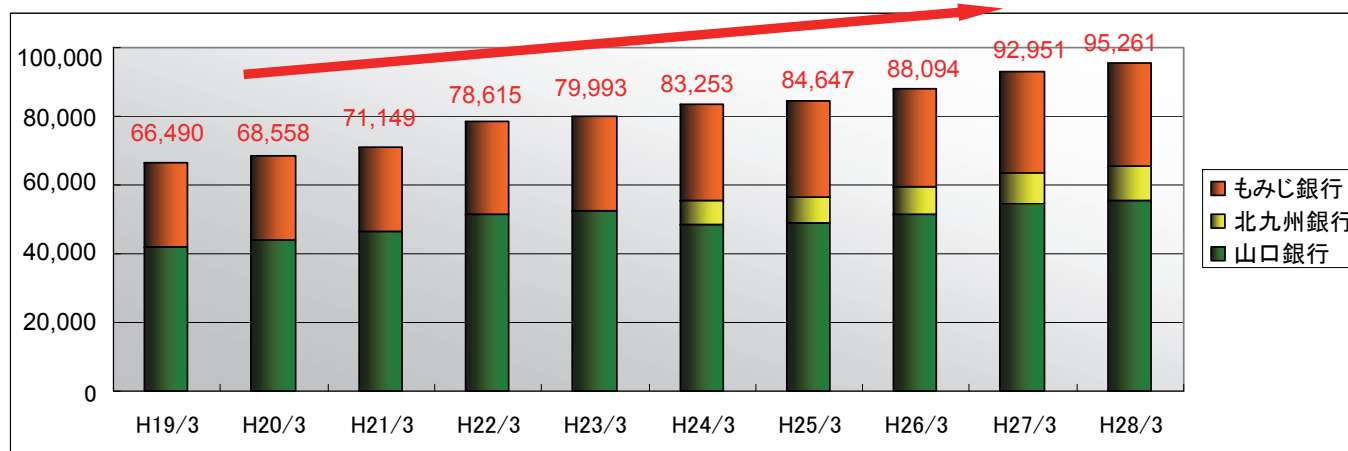
# 預貸金の状況

- ▶ 山口フィナンシャルグループ設立以降、預貸金は順調に増加。
- ▶ 設立10年で、貸出金は約1.5兆円、預金は約3兆円の増加。

貸出金  
(末残)



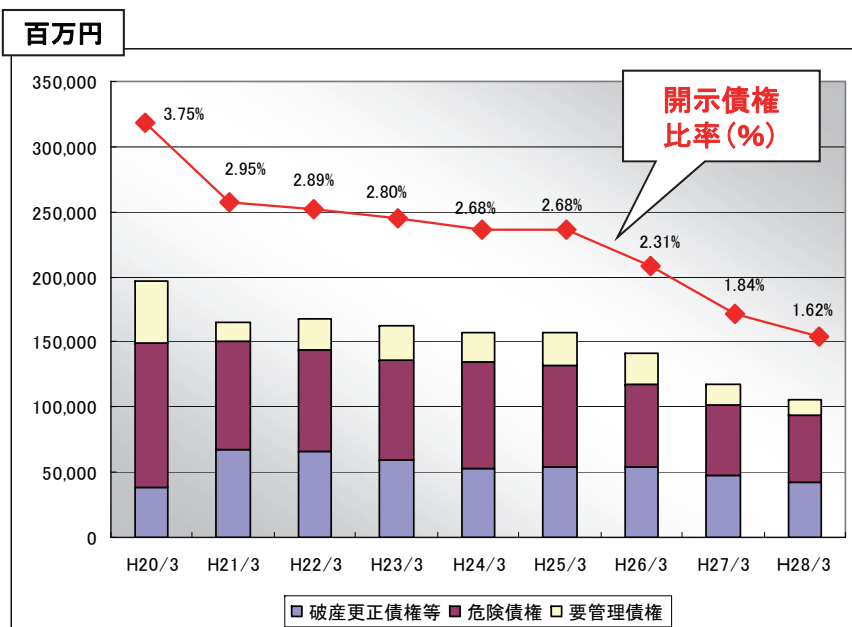
預金  
(末残)



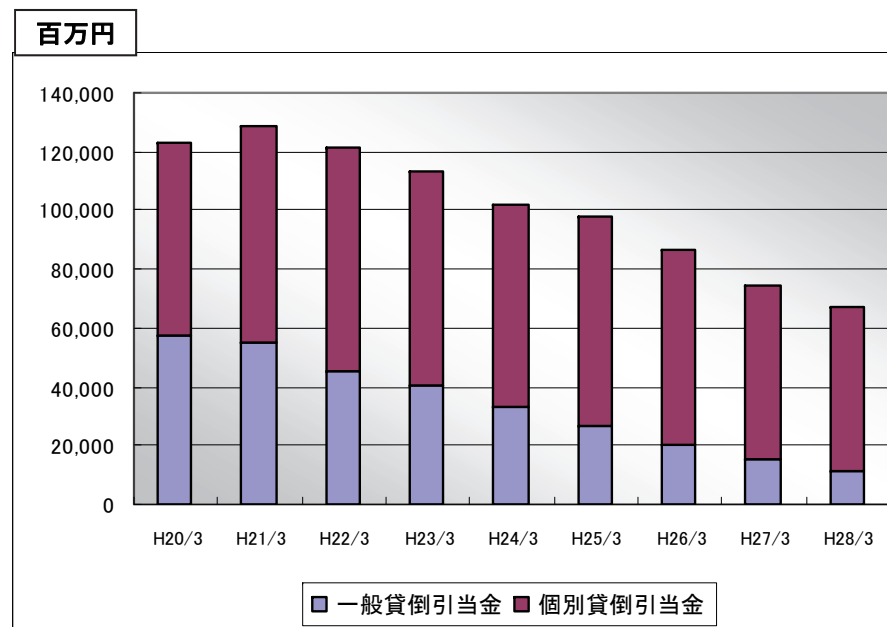
# 不良債権の状況

- ▶ 金融再生法開示債権残高は年次減少、同比率は1.62%と設立来最も低い水準へ。
- ▶ 貸倒引当金についても年次減少している。

## 金融再生法開示債権残高（3行合算）



## 貸倒引当金の状況

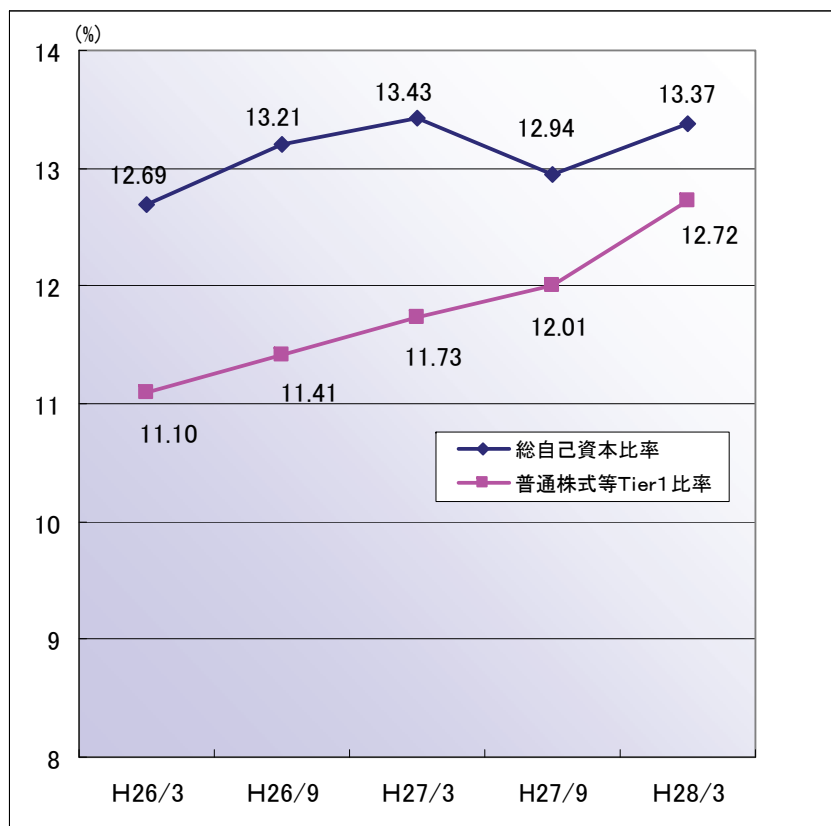




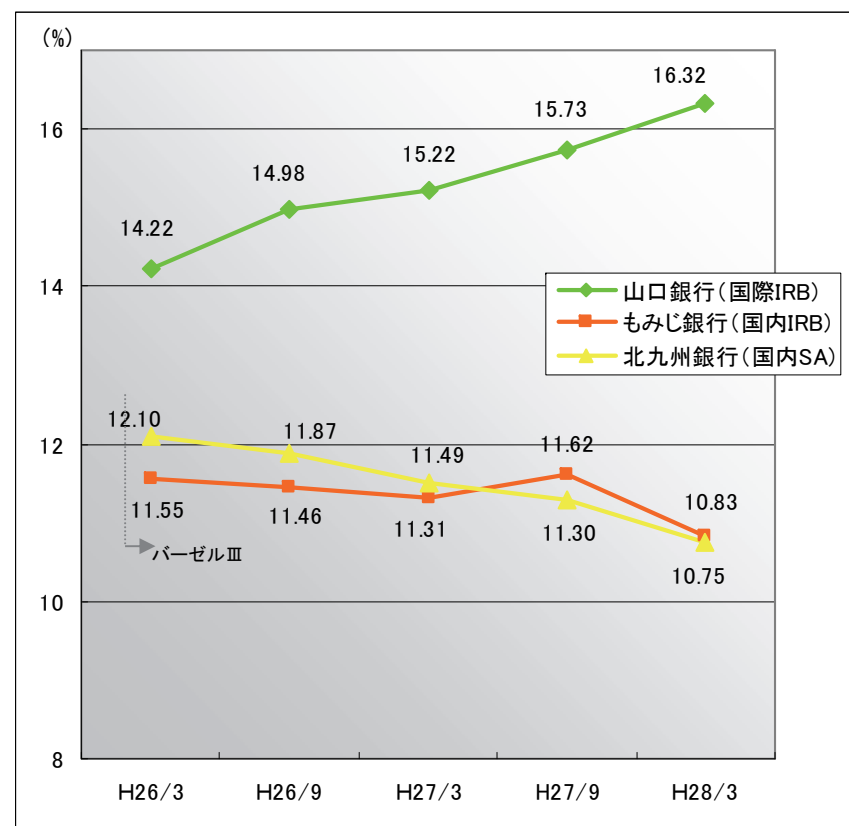
# 自己資本比率の推移

- ▶ 山口FG連結で、平成28年3月末 13.37% (総自己資本比率)、12.72% (Tier1比率) の実績。
- ▶ 引き続き安定的な水準を維持していく。

山口フィナンシャルグループ連結



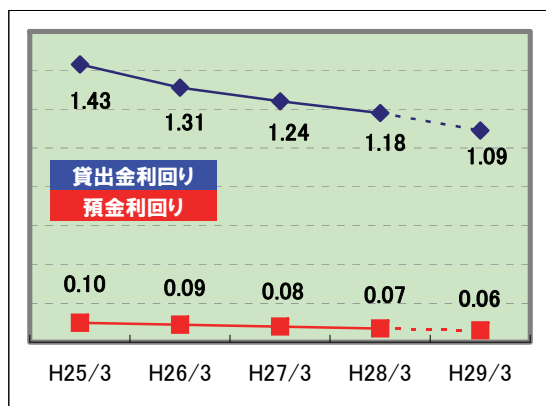
グループ3行の自己資本比率



# 預貸金利回りの状況

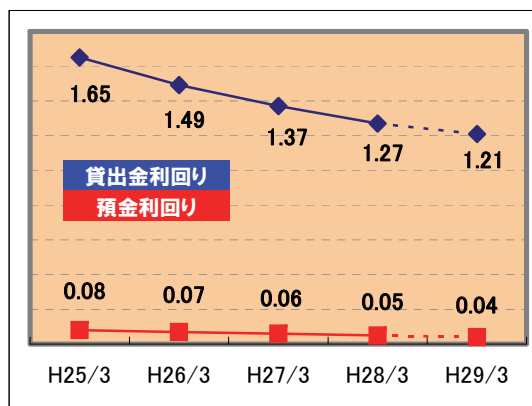
- ▶ 貸出金利回りは平成27年度下期に下げ止まり感があったものの、マイナス金利政策以降は再び下落トレンドへ。
- ▶ 平成28年度の利回り予想は以下のとおり。

## 山口銀行



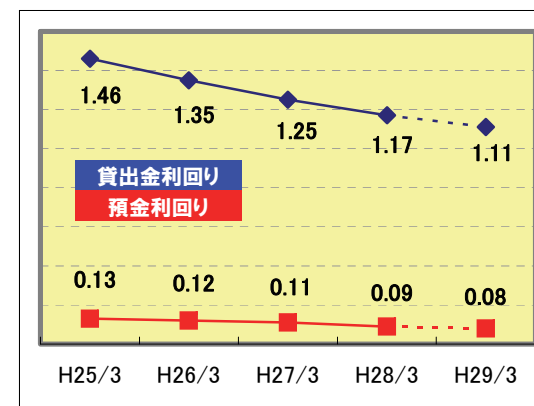
	H28/3 (前年比)		
	H28/3	H29/3	前年比
貸出金利回	1.18	1.09	▲ 0.09
預金等利回	0.07	0.06	▲ 0.01

## もみじ銀行



	H28/3 (前年比)		
	H28/3	H29/3	前年比
貸出金利回	1.27	1.21	▲ 0.06
預金等利回	0.05	0.04	▲ 0.01

## 北九州銀行



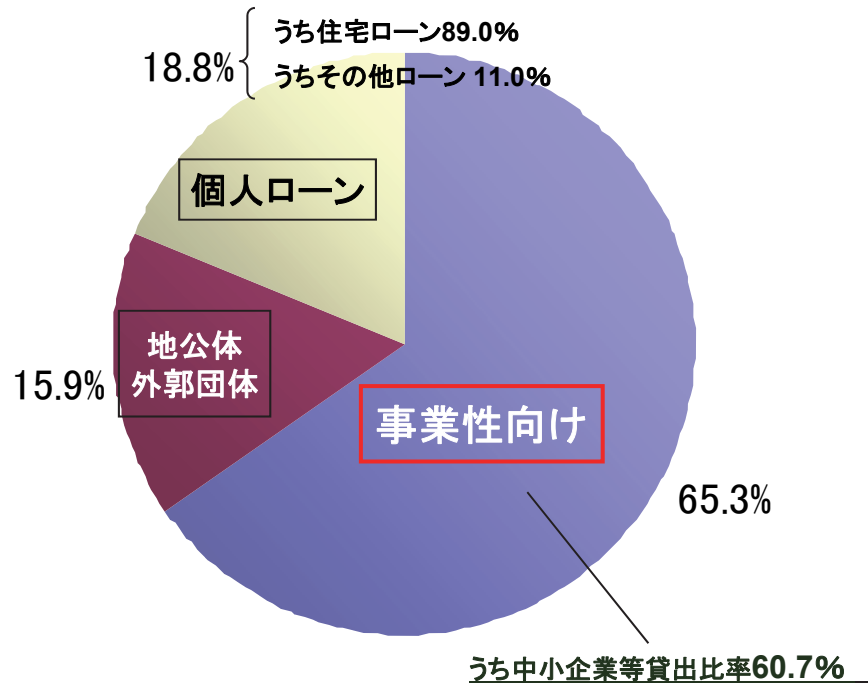
	H28/3 (前年比)		
	H28/3	H29/3	前年比
貸出金利回	1.17	1.11	▲ 0.06
預金等利回	0.09	0.08	▲ 0.01

- 山口フィナンシャルグループにおける直近の金利引き下げ対応
  - 平成28年2月16日 日銀によるマイナス金利政策運用開始
  - 平成28年2月24日 住宅ローンおよび定期預金の金利引き下げ
  - 平成28年3月22日 円普通預金等(普通預金・通知預金・貯蓄預金)の金利引き下げ

# 貸出金ポートフォリオ

- ▶ 事業性向け(法人・個人事業主)貸出が全体ポートの65.3%。
- ▶ 内訳については、大企業向け貸出が減少し、中小企業向け貸出が増加基調。

貸出ポートフォリオ(3行合算)



貸出金内訳(3行合算)

貸出金(3行合算) 単位: 億円、%

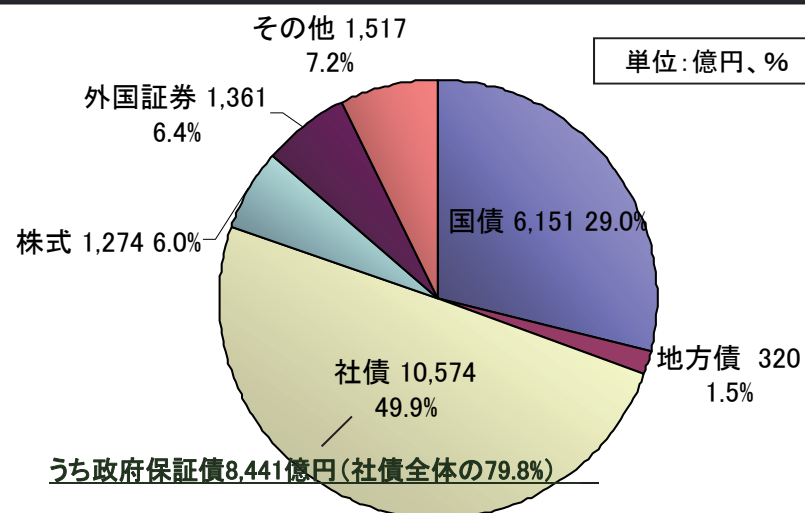
	H28/3期		
	実績	前年比	年率
総貸出金	64,394	1,503	2.4
一般貸出金	42,078	△ 114	△ 0.3
大企業	14,447	△ 533	△ 3.6
中堅企業	2,068	△ 2	△ 0.1
中小企業等	25,563	421	1.7
地公体	10,044	912	10.0
外郭団体	171	△ 29	△ 14.5
個人ローン	12,099	734	6.5

※実績は国内店勘定

# 有価証券ポートフォリオ

▶ 有価証券運用については、相場動向に応じ、機動的な売買により売却益を確保していく。

有価証券ポートフォリオ（3行合算）



単位: 億円

	27/3末	28/3末	前年比
国債	7,363	6,151	▲ 1,212
地方債	403	320	▲ 83
社債	11,044	10,574	▲ 470
うち政保債	8,489	8,441	▲ 48
株式	1,449	1,274	▲ 175
外国証券	1,483	1,361	▲ 122
その他	1,493	1,517	▲ 24
計	23,237	21,198	▲ 2,039

保有債券デュレーション (年)

	H26/9	H27/3	H27/9	H28/3
<b>山口銀行</b>				
国内債	4.50	4.31	4.49	4.72
外国債	4.34	5.36	4.67	4.45
<b>もみじ銀行</b>				
国内債	4.03	3.63	3.81	4.15
外国債	2.68	2.67	2.22	2.94
<b>北九州銀行</b>				
国内債	9.98	9.61	9.46	8.19
外国債	-	-	-	-

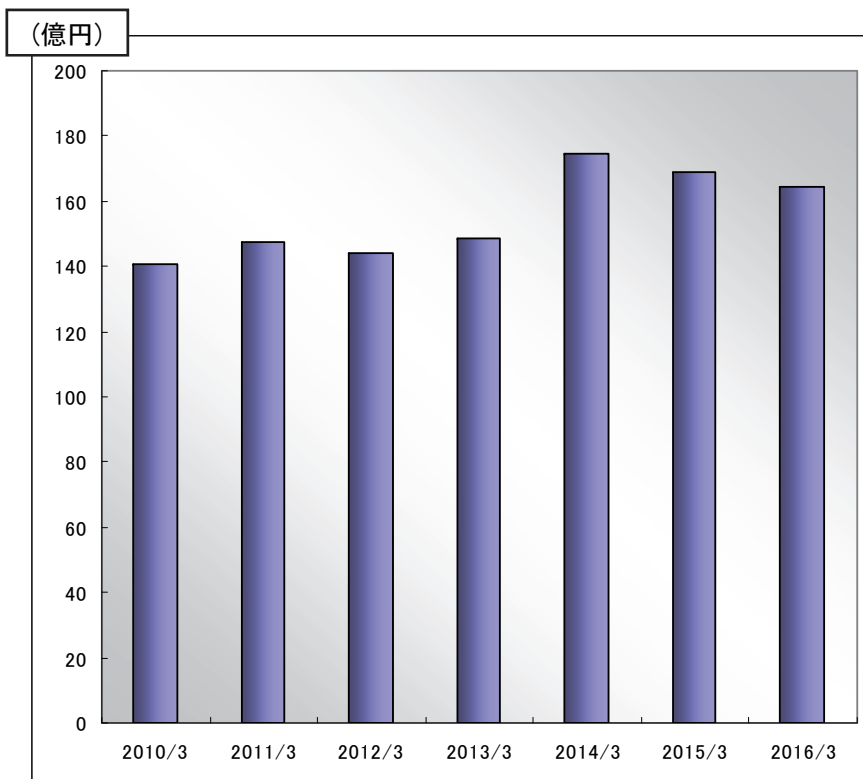
有価証券評価損益 (平成28年3月期: 億円)

	山口	もみじ	北九州	3行計
株式	443	31	113	588
債券	236	77	7	320
その他	△ 75	△ 57	-	△ 132
合計	604	51	120	775

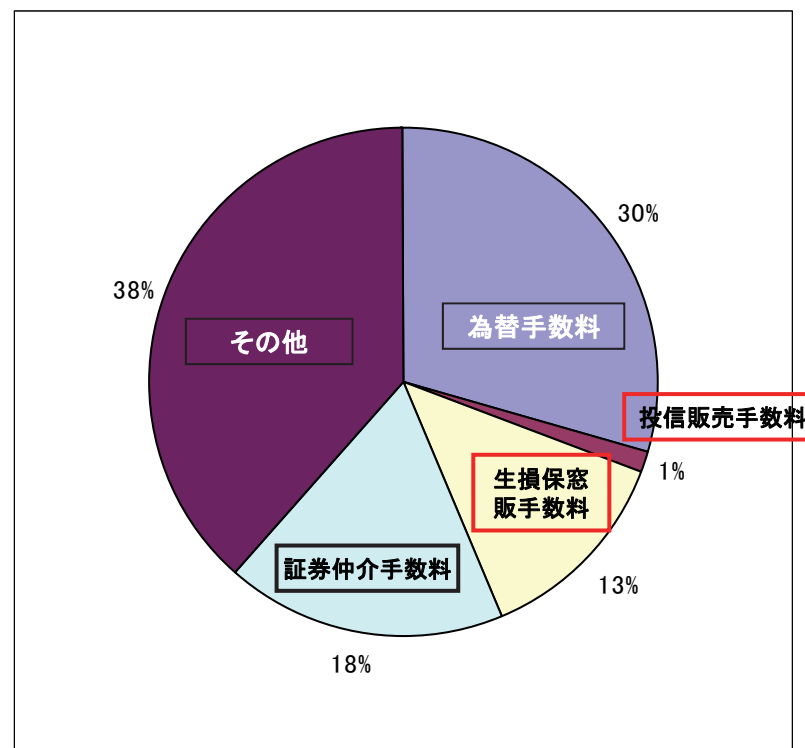
# 役務収益の状況

- ▶ グループ全体の役務取引等利益は164億円と前年同期比▲4億円。
- ▶ FP事業の強化により、投信販売手数料および生損保窓販手数料の増強を図る。

## 役務取引等利益の推移（グループ連結）



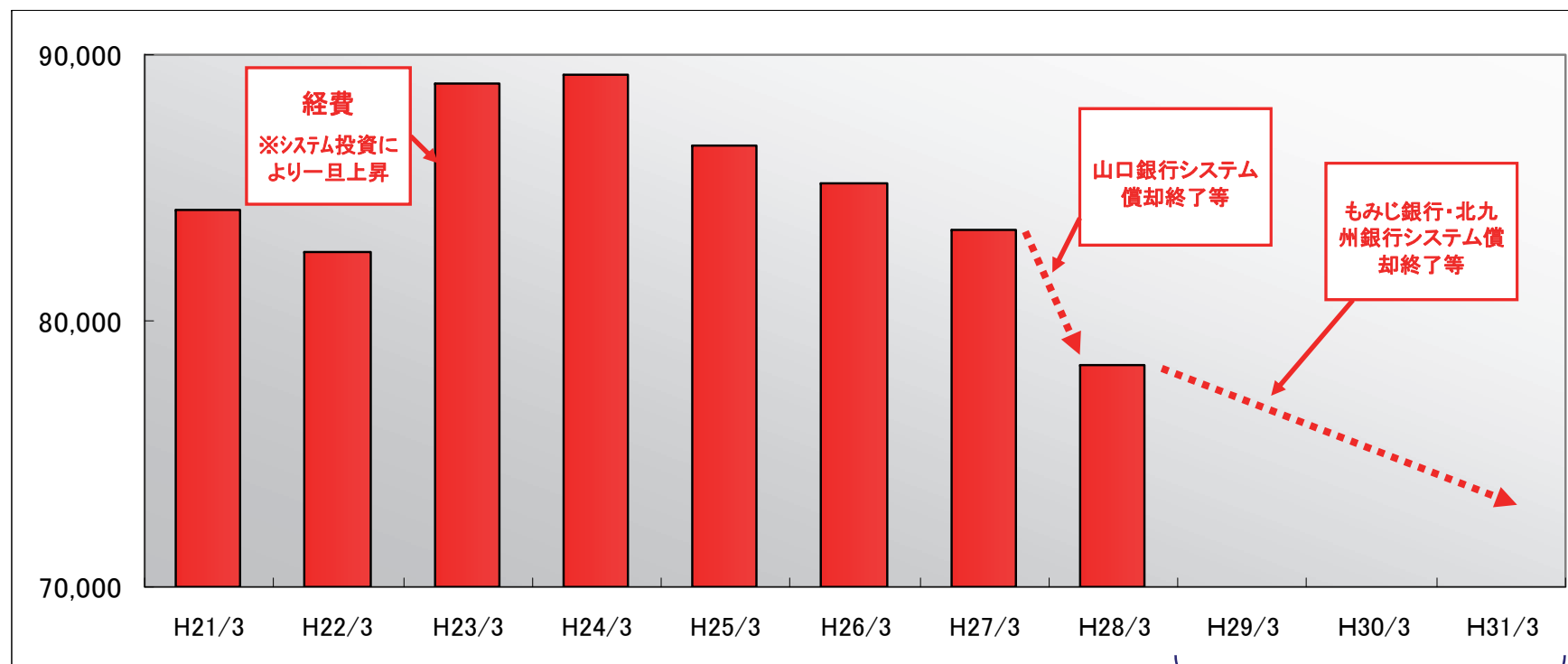
## 役務収益の内訳（3行合算）



# 経費について

- ・共同化システム償却が中期経営計画期間にて順次終了(ピーク比約▲80億円)。
- ・併せて経営統合にかかるのれん償却が終了(連結にて増益効果)→余力を投資へ。

(百万円)



中期経営計画期間

Yamaguchi Financial Group

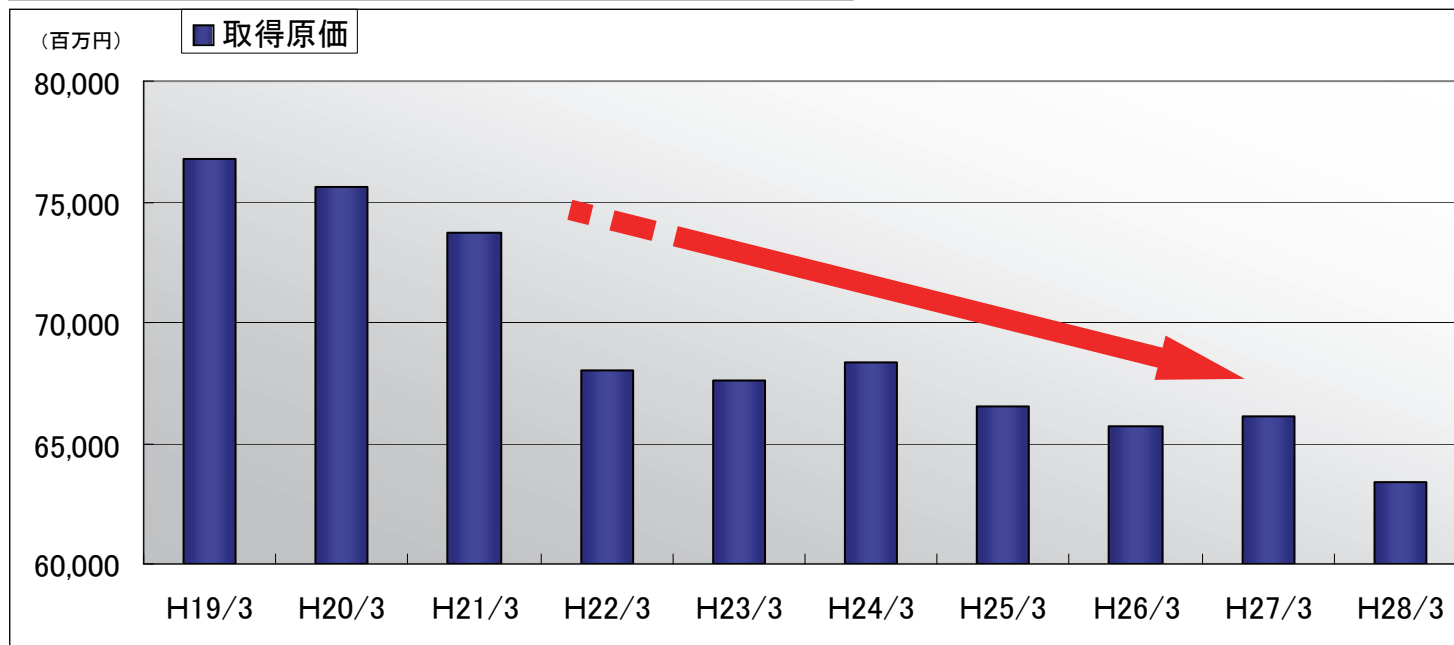
# 政策投資株式について

## 政策保有に関する方針(原則1-4)

当社は以下の方針に基づき、上場株式の政策保有を決定しております。

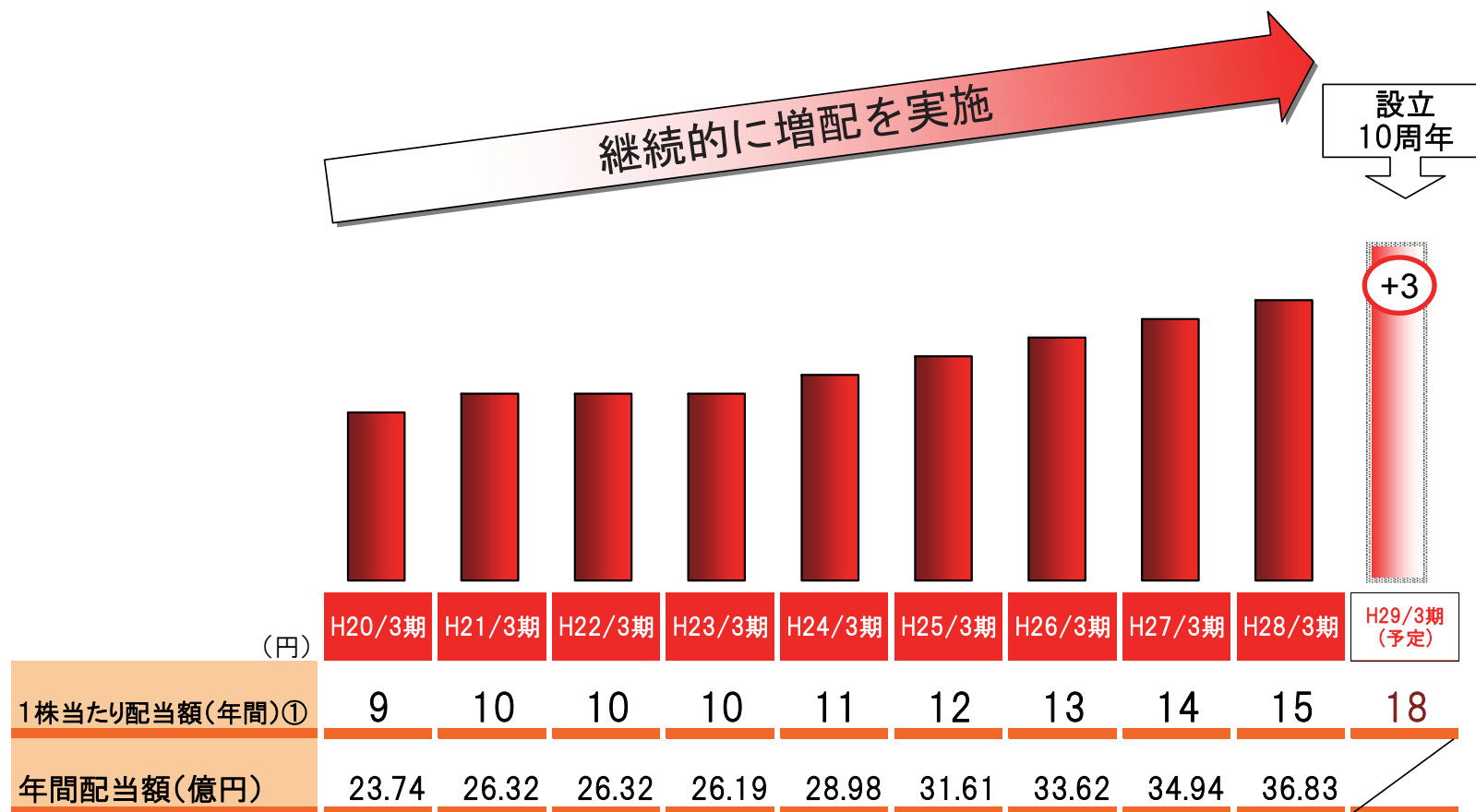
- ・政策投資株式については、当社グループ及び政策投資先双方の中長期的な企業価値の向上に資するか否かといった観点などから総合的に保有の是非を判断し、保有の合理性が認められる場合を除いて保有しません。
- ・保有する政策投資株式および政策投資先との取引のリスクとリターンを定期的に検証し、当該政策投資先との取引関係なども含めた総合的な見地から政策保有の是非を判断します。

## 政策投資株式の残高推移(取得原価(簿価))



# 配当実績

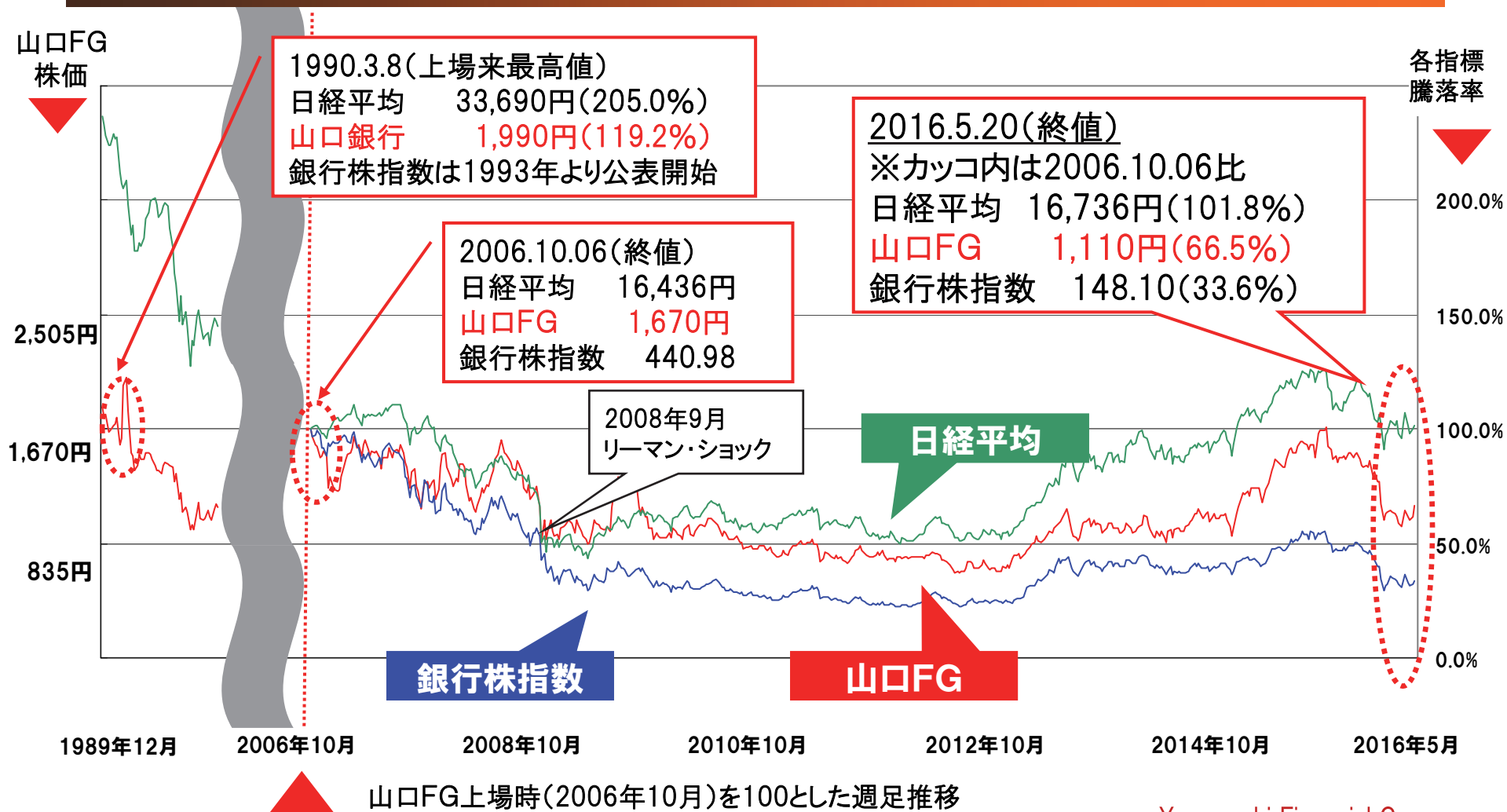
- ・中長期的な安定配当を基本とした株主還元を実施していく。
- ・FG設立以来、継続的に増配を実施。平成29年3月期は3円増配を予定。





# 株価推移

- 2006年10月に上場して以降、2007年頃からは銀行株指数を上回って推移。
- 平成28年5月20日時点の山口FG株価は1,110円(山口FG上場時比66.5%)。



# 平成28年度業績予想について

お蔭様で設立10周年へ



# 平成28年度決算見込み(グループ連結)

厳しい経営環境のなか、グループ連結にて増益を見込む。

	平成27年度 (実績)	平成28年度 (計画)	前年比
コア業務粗利益	1,035億円	1,092億円	+56億円
資金利益	911億円	874億円	▲37億円
役務取引等利益	164億円	193億円	+29億円
その他	▲40億円	25億円	+65億円
<b>経常利益</b>	<b>497億円</b>	<b>500億円</b>	<b>+2億円</b>
親会社に帰属する 当期純利益	322億円	330億円	+7億円
1株当たり配当	15円	18円	+3円
貸出金平残(3行合算)	63,482億円	65,805億円	+2,323億円
貸出金利回り	1.21%	1.13%	▲0.08%
<b>(ご参考)</b>			
3M Tibor(平均)	0.16%	0.10%	▲0.06%
10年国債(平均)	0.28%	▲0.05%	▲0.33%
日経平均株価(平均)	18,855円	17,500円	▲1,355円

◆マイナス金利政策の影響等により、貸出  
金利息・有価証券利息いずれも収益悪化を  
見込み、資金利益は前年比▲37億円。

◆FP強化(銀行での投信窓販の本格再開  
等)による販売手数料増強により、役務取引  
等利益は前年比+29億円を見込む。

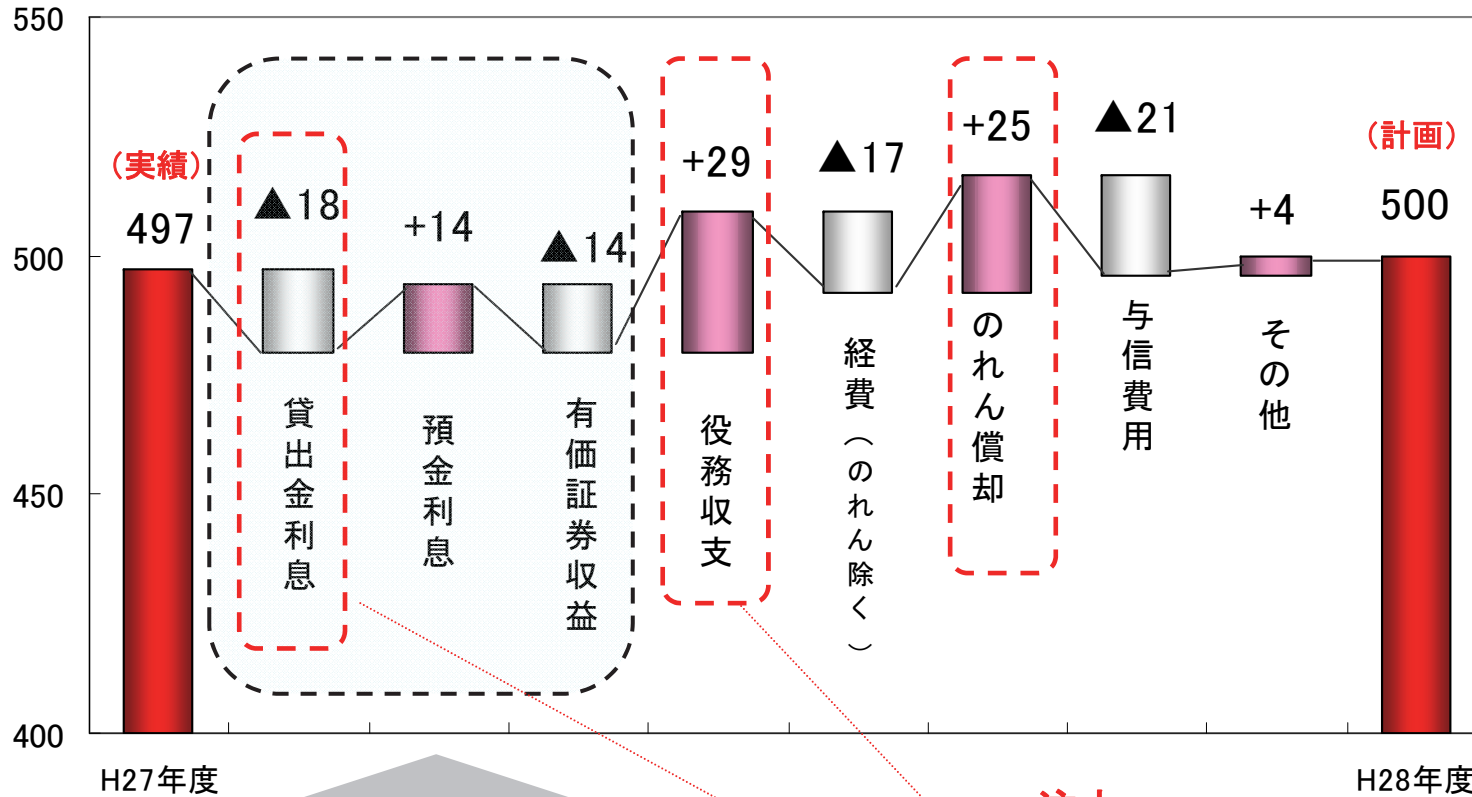
◆平成27年度のその他業務利益は、債券先  
物(ヘッジコスト)損益として▲44億円発生。

詳細は次ページ

◆1株当たりの配当は、平成28年10月に  
設立10周年を迎えることもあり、3円増配  
の18円を見込む(うち記念配当2円)。

# 平成28年度前期比増減要因(経常利益ベース)

(億円)



マイナス金利導入の影響(▲35億円)

貸出金利息 ▲43億円  
 預金利息 +14億円  
 有価証券利息 ▲6億円

注力

投信・保険ビジネスの強化  
 事業性評価の実践

詳細は後述

## 平成28年度決算見込み(3銀行)

- ・山口銀行、もみじ銀行はマイナス金利政策の影響による資金収支の悪化により、減益。
- ・北九州銀行は貸出金ボリュームの増加により資金収支前年比プラス、増益を見込む。

	山口銀行			もみじ銀行			北九州銀行		
	平成27年度 (実績)	平成28年度 (計画)	前年比	平成27年度 (実績)	平成28年度 (計画)	前年比	平成27年度 (実績)	平成28年度 (計画)	前年比
コア業務粗利益	507億円	546億円	+38億円	356億円	344億円	▲12億円	112億円	116億円	+3億円
コア業務純益	183億円	214億円	+31億円	81億円	71億円	▲10億円	18億円	21億円	+2億円
経常利益	347億円	320億円	▲27億円	154億円	140億円	▲14億円	31億円	30億円	▲1億円
当期純利益	247億円	220億円	▲27億円	104億円	95億円	▲9億円	18億円	20億円	+1億円
与信費用	▲15億円	5億円	+20億円	▲18億円	▲13億円	+4億円	▲2億円	▲7億円	▲5億円
貸出金平残	34,235億円	35,339億円	+1,104億円	20,220億円	20,729億円	+509億円	9,026億円	9,735億円	+709億円
貸出金利回り	1.18%	1.10%	▲0.08%	1.27%	1.22%	▲0.05%	1.17%	1.12%	▲0.05%